

# ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第3号 平成23年1月22日

哲也のバットに政司が応えた!!!

ワンチャンスをものにした価値ある勝利!

	1	2	3	4	5	6	7	R
V	0	0	0	1	0	0	2	2
G	0	0	0	2	0	0	1	3



1/22(日)KUSA-1西武ドーム大会第二試合。第一試合とは異なり、序盤から投手戦の様相を見せるゲーム展開となった。二試合目の先発は祐太郎、その立ち上がりだが、先頭打者へは三球三振、続く二人も斬り、好発進でゲームは進んだ。5回でマウンドを降りたが、要所を締め、特に4回は四球でランナーを出すも、後続を三者三振に斬るなど、昨年後半とは異なる一面を見せ、合格点でマウンドを降りた。打線においては、2回までが三者凡退、3回には安打で出塁するが、拙い走塁で先制のチャンスを逃し嫌な展開。しかし、チャンスは続く4回の攻撃に訪れた。この回先頭の深沢、続く祐太郎が安打で出塁、続く打者は凡打に倒れた。が、1死1・2塁と先制のチャンスは続く、しかし後続が凡打に倒れたが、次が安打で出塁し、二死満塁の得点場面、ここで、相手サードが痛恨のタイムリーエラー、2人の走者が帰り、2点を先制し、このまま最終回までゲームは進んだ。6回からマウンドに上がった政司もこの回を無難にまとめ、完封勝利かと思った7回、同点に追いつかれてしまった。この回先頭打者の三ゴロをサードの送球失策で出塁、後続の一ゴロを捕球失策で出塁、と2連続失策で無死1・2塁の場面を作ってしまった。しかし、続く2打者を斬ったあと、後一人となったが、今日唯一当たっている相手打者に右線に運ばれ、この回同点にされてしまった。しかし、今日のゴーヘッドズは終わらなかった。先頭の達脇が安打で出塁、続く政司の二ゴロの間にベースランナーが入れ替わり、1死1塁、続く泉が6球粘り7球目を三遊間に運び、1死1・2塁、しかし、この安打の影には、一塁走者の政司の走塁が遊撃を二塁ベースに引き付けた影の功績もあった。さー、いけいけである。後続は先頭の智、このゲーム1安打を放ち気をよくしているだけに何かが起きるかと思った矢先、初球を三塁線にセーフティを試み、綺麗に内野安打、さー場面は整った、1死満塁、この場面で哲也が打った打球は、やや浅いライトへの飛球、これを見た、三塁走者の政司が、懸命なタッチアップを見せ、見事さよなら勝ちを納めた。チーム一丸の気持ちで勝利をもたらしたゲームであった。それにしても、失策は怖いですね。それが無ければ、完封でした。でも結果ですがね・・・この勝利は非常に大きい勝利、今年の何かに繋げようぜ!それって???